

職場環境等取り組み

	職場環境要件項目	当法人の取り組み
入職促進 に向けた 取組	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	
	✓ ②事業所の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	採用窓口の一本化・スキルアップ委員会による通年の研修計画と運営
	✓ ③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	富山労働安定所主催「介護職場の就職説明会」に参加 資格や経験にこだわらず採用
	④職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	
資質の 向上や キャリア アップに 向けた 支援	✓ ⑤働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援やより専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に関するマネジメント研修の受講支援等	研修受講者のシフト調整と費用負担に規定を定め、配慮している
	✓ ⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	Do-CAP-sheetにより、年2回各々の目標に対して上位者と面談・それらを踏まえた評価を行っている
	✓ ⑦エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	育成チームによるサポート・相談
	✓ ⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の確保	年2回以上の上位者の面談や育成チームによる相談
両立 支援・ 多様 な働き方 の推進	✓ ⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児休業・看護休暇
	✓ ⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	勤務シフトは職員の事情に配慮している 非正規⇄正規職員の転換制度あり
	✓ ⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目的（例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	有給取得の定期的な確認をし、取得促進の声掛けを行っている
	⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている	
腰痛を 含む 心身の 健康管理	✓ ⑬業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	福利厚生センターのメンタルヘルス相談窓口の周知
	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	
	✓ ⑮介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	全介護職員に対して施設内研修を行っている
	✓ ⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故防止委員会の設置、マニュアルの作成
生産性 向上のため の取組	✓ ⑰厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている	生産性向上委員会の設置
	✓ ⑱現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	会議等で現場の課題を定期的話し合っている
	✓ ⑲5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている	5S活動を行っている
	⑳業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	
	✓ ㉑介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	介護記録ソフト「ほのぼのNext」を使用し、情報共有に努めている
	✓ ㉒介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器（ビジネスチャットツール含む）の挿入	センサー、眠りスキャンを導入している
	✓ ㉓業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う	介護助手やアシスタント、シーツ交換担当の職員を雇用している
	⑳各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施	
やりがい ・ 働きがい の醸成	✓ ㉕ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期的に事業所会議・リーダー会議・フロア会議等で話し合っている
	⑳地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	
	✓ ㉗利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	外部研修の参加と施設内研修の開催
	✓ ㉘ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	会議や介護記録ソフトで情報共有を行っている